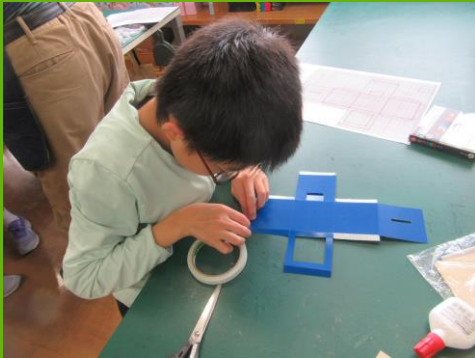
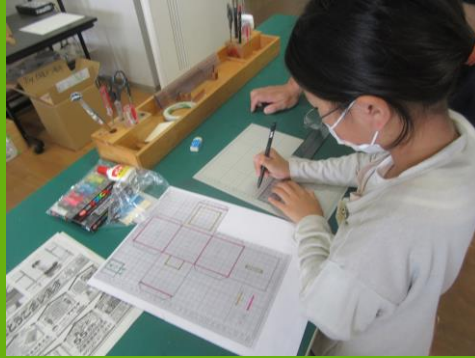


令和6年7月14日(日)

5年生「お金が見えなくなる貯金箱」

【鏡を利用してお金が消える仕組みを知る】



5A 今 美織 さん

半球のやつが、黒くぬったらまんまるに見えた。白でぬったらすきまがあいているように見えた。きれいにはれた所や、上手に切れた所、きれいに切れなかった所があった。ななめになっているのでお金がちょ金出来る数が少ないと思った。仕組みを知れたことで大きいバージョンもやりたいなと思った。

5A 村松 佳歩 さん

半球に色を付けるのが楽しかったのと、ホットボンドが楽しかったです。けがきが、ちょっといっぱい書くものがあって大変でした。ボールペンでおりめを付けるのもいっぱいあって大変でした。切っては行けない所を切ってしまったので次は気を付けたいと思いました。

5B 杉浦 圭 さん

半球に色をぬって鏡にはり付けて球にする仕組みがとても興味深く面白いなと思いました。

5B 蔦谷 優心 さん

最初に「お金が見えなくなる」と聞いた時は何をどう使えばそんなトリックアートが出来るのだろうと思いました。作業を進めるにつれて、鏡が物を倍に見せることができるという仕組みを利用して、お金が鏡の裏側に入って見えなくなる仕掛けだとわかりました。